

## 平成29年度事業実施報告書

公益財団法人として、公益性や透明性の確保に努め、障がい者スポーツの普及振興と障がい者スポーツに対する県民等の応援や支援の輪を広げるため、平成29年度は下記の事業を実施しました。

### I 協会の運営

#### 1 会議の開催

公益財団法人理事会	第1回 平成29年6月14日	第2回 平成30年3月16日
公益財団法人評議員会	第1回 平成29年6月28日	第2回 平成30年3月16日
普及強化委員会	平成29年5月27日	

#### 2 会員の拡大

協会の健全な発展のために、県民の障がい者スポーツに対する意識の高揚とスポーツ振興を図るため、広く県民から賛助会員を募りました。

なお、公益財団法人設立以降は正会員（議決権有）、会員及びドリームサポート会員制度が廃止となったため、賛助会員への加入をお願いしました。

会員の状況（平成30年3月末現在）

区 分	会 員 数
賛助会員	個人 238名
	団体 127団体

### II 事業の実施

#### 1 障がい者スポーツ大会の開催事業

第17回長野県障がい者スポーツ大会	県と共催	9月10日(日)	松本平広域公園陸上競技場ほか	選手・役員等 約2,000名
第39回長野県障がい者スキー大会	県からの委託	2月4日(日)	長野市飯綱高原スキー場	選手 30名 体験教室 22名

#### 2 長野車いすマラソン大会事業

平成29年4月16日(日)に開催された第13回長野車いすマラソン大会の事務局運営、大会運営を行いました。

57名のエントリーがあり、50名の選手が完走されました。大会当日は天候にも恵まれ、選手は日ごろの練習の成果を十分発揮し、ゴールを目指して白熱したレースが展開されました。

T53/54クラスでは千葉県の鈴木朋樹選手が優勝し、樋口政幸選手の7連覇を阻止しました。

関連事業として、フォトコンテスト及び写真展、学校や企業等への車いすアスリート講演会の開催、ピンバッチ並びにエコバックの販売を行い、障がい者及び障がい者スポーツへの理解促進を図りました。

### 3 全国大会への選手団派遣事業

- (1) 平成29年10月28日～30日に愛媛県で開催された第17回全国障害者スポーツ大会へ長野県選手団として選手・役員 67名を派遣しました。

個人競技	陸上、水泳、卓球、アーチェリー、 フライングディスク、ボウリング	選手 38名
団体競技	—	—

長野県選手の成績は、金メダル7個、銀メダル13個、銅メダル12個の計32個を獲得し、大会新記録も1個（陸上）樹立するなど健闘しました。

- (2) 全国大会出場者の競技力向上のため、第17回全国障害者スポーツ大会の個人競技種目選手を対象として、長野県障がい者福祉センター（サンアップル）を会場に、2回計4日間（5月27日・28日、9月30日・10月1日）合宿を実施しました。

### 4 全国大会のブロック予選会（団体競技）への派遣事業

第17回全国障害者スポーツ大会等北信越・東海地区予選会への選手・役員の派遣を支援しました。

種 目	開 催 日	開催場所	選手役員数	成 績
車椅子バスケット ボール 男子	5月27日～28日	福井県福井市	11名	一回戦で三重県に 敗退
グランドソフトボール (視覚障害者)	5月20日～21日	長野県安曇野市	19名	北信越ブロック大会で福 井県に勝ち第三位
バレーボール 女子 (聴覚障害者)	5月28日	愛知県豊橋市	8名	一回戦で三重県に 敗退
バスケットボール 男子 (知的障害者)	6月24日～25日	三重県津市	15名	二回戦で愛知県に 敗退
フットベースボール (知的障害者)	5月21日	静岡県吉田町	14名	一回戦で福井県に 敗退
バレーボール (精神障害者)	6月17日～18日	岐阜県山県市	14名	決勝戦で三重県に 敗退
野 球 (ろうあ者体育大会)	6月24日～25日	新潟県上越市	11名	一回戦で新潟県に 敗退

## 5 地域コーディネーター活動事業

東京パラリンピックのムーブメントを活用して、障がい者が身近な場所で運動・スポーツに参加できる機会の拡大とスポーツを通じた共生社会づくりを強力に推進し地域のスポーツ団体等の相互連携の調整役を担う「地域コーディネーター」を設置しました。

※地域コーディネーター 加藤 正（2020年東京パラリンピック シッティングバレーボール強化指定選手）

- ・障がい者に、運動・スポーツの喚起や必要な人に必要に情報の提供
- ・一般スポーツ団体等に、参加受入の開拓、相談、指導者紹介、地域の支援者ネットワークづくり

平成29年度実績

①訪問 240件（市町村、社会福祉協議会、養護学校、病院等）、②相談 115件、③講師派遣 18件

## 6 障がい者スポーツ指導者養成事業

県からの委託を受け、障がい者スポーツ指導員を養成するため、7月8～9日、29～30日までの4日間、佐久穂町生涯学習館「茂来館」（南佐久郡佐久穂町海瀬）他で研修会を開催しました。

（受講終了者 28名）

## 7 競技団体支援事業

協会加入競技団体（28団体）を対象に、各団体の選手育成強化及び活動促進を目的に助成しました。平成29年度は、20団体を対象として事業を実施しました。

強化練習事業	選手強化を目指すための事業に対し助成	12団体
選手派遣等事業	共用の競技用具の購入及び全国大会等への選手派遣事業に対し助成	14団体
競技普及事業	競技普及、指導者・選手養成の事業に対し助成	11団体
大会開催事業	各競技の大会開催事業に対し助成	10団体

## 8 パラリンピアン育成支援事業

2019年デフリンピック、2020年パラリンピック開催を控え、本県関係選手がパラリンピック等の国際舞台で活躍できるよう、期待できる有望選手に対し競技団体を通じて支援しました。

平成29年度指定選手

補助対象競技団体名	指定選手名	
障がい者水泳クラブ ウルトラ・スターズ	5名	池本夏樹、木下翔平、 小祝千果、畑遼一、前川直輝
長野車椅子バスケットボール協会	1名	丸山弘毅
長野県身体障害者卓球協会	4名	小澤摩由美、柏木杏 玉井英雄、中島拓哉
長野パラ陸協	1名	中田裕美
長野県ボッチャ協会	2名	高野雅也、山田舜
長野県ボート協会	1名	前田大介
長野県聴覚障害者協会	1名	中村晃大
計	15名	

9 パラ駅伝事業

2020年東京パラリンピックに向け、障がい者への理解を深めるため「パラ駅伝inTOKYO2018」が3月4日、東京・駒沢陸上競技場で行われました。

今大会が3度目で、健常者と障がい者がタスキをつなぎ、14都県とラオスなどから計18チームが参加し、8区間（20.5km）をリレーしました。長野県から参加したチーム「しなのパープルズ」は8位となりました。

【1区視覚障がい、2区聴覚障がい、3区車いす(女子)、4区健常(男子)、5区知的障がい、6区肢体不自由、7区健常(女子)、8区車いす(男子)】

10 障がい者スポーツ振興事業

長野県障がい者スポーツ推進会議の構成団体が持つ機能や力を結集するため、障がい者スポーツ活動環境強化支援事業として、障がい者（児）に運動、スポーツの楽しさを体験してもらうとともに、地域の支援ネットワークの構築等のためスポーツ体験教室（ポスター・チラシ・競技用具購入含む）及び障がい者スポーツのすそ野及び応援の輪の拡大を図るため、障がい者スポーツの支援・指導に携わる指導員等を対象に、長野県障がい者スポーツセミナー及び障がい者スポーツ指導員研修会を開催しました。

(1) スポーツ体験教室

地 区	開催日	開催場所	参加者	体 験 種 目
東信地区	7月1日	東御中央公園第1体育館	217 人	ボッチャ体験、スキルアップセミナー メダリストとの交流
	11月5日	佐久市立泉小体育館	102 人	ボッチャ、フライングディスク、 ダブルタッチ、ラダーゲッター
中信地区	12月10日	塩尻市立塩尻西小体育館	40 人	フロアホッケー、スポーツ吹矢、 新聞紙活用トレーニング
北信地区	11月25日	中野市市民体育館	67 人	ボッチャ、フライングディスク、 ティボール、ユニカール、フロアホッケー
	12月24日	長野県障がい者福祉センター	71 人	ボッチャ、STT、卓球ハレー レクリエーション競技

(2) 長野県障がい者スポーツセミナー及び障がい者スポーツ指導員研修会

開催日	開催場所	参加者	内 容
12月17日	松本	65 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者スポーツとこれからの長野県</li> <li>・思いを語ろう スポーツ座談会</li> <li>・体験しよう スポーツ吹矢</li> <li>・実技で学ぶ 何をしない運動指導</li> </ul>

11 地域スポーツ活動支援事業

(1) キッズ支援事業

障がいを持つ子ども達を対象に、スポーツを通じて、心身の健康づくりと同世代の子どもたちとの交流を図ることを目的として、スポーツによる元気な信州づくり包括連携協定締結（H24.7.5）等に基づき、野球教室の開催やスポーツキャンプを実施しました。

事 業 内 容		開催日	実施回数	参加人数
野 球 教 室	伊那養護学校	4月27日	2回	58名
	長野オリンピックスタジアム	7月29日		
サマーキャンプ（サンアップル）		8月5～6日	1回	9名
チアダンス教室・発表（ホワイトリング他）		12月10日・H30年1月7日・1月21日	3回	54名
ウインターキャンプ（車山高原）		H30年2月17～18日	1回	45名

今年度より、障がいのある子どもたちの支援と社会参加を促進するため、誰もが参加できる「キッズ支援事業」として事業を継続しています。

## (2) 提案公募事業

障がい者スポーツへの理解推進のため、障がい者スポーツ普及振興事業として「民間介護福祉施設におけるユニバーサルスポーツ「ボッチャ」の普及のための人材育成事業」（公財）身体教育医学研究所（代表理事：田丸基廣）が実施した、障がい者スポーツ用具・講習会・交流会等に対して、また、「障がい者水中運動普及推進事業」NAGANO障害者シクロアズドスイング発表会・ヨ競技会実行委員会（代表者：小林敏枝）が実施した発表会・競技会・体験会等に対して支援をしました。

## (3) 障がい者スポーツ指導者派遣事業

年間を通して、障がい者スポーツ指導員を、学校、施設、地域等へ派遣し、障がい者、高齢者等の地域におけるスポーツ活動を通じた健康づくりを支援しました。

## (4) スポーツ用具貸出し事業

年間を通して、障がいがある方もない方も、子どもも高齢者も簡単に楽しむことのできるニュースポーツ用具等を、要望があった学校、地域へ貸し出して、スポーツ活動を支援しました。

## (5) 連携協力協定による連携

地域連携による障がい者スポーツの振興と、学生のキャリアアップを図るため、清泉女学院大学・同短期大学との間で締結（H19.8.7）した連携協定に基づき、ボランティア体験会（長野車いすマラソン大会、県障がい者スポーツ大会等）を通じて活動への参加を進めました。

## 12 障がい者スポーツアスリート講師派遣事業

次代担う小学生・中学生・高校生等が障がい者スポーツや障がいへの理解が深まることを目的に、障がい者アスリートを小学校・中学校・高校等へ派遣し、講演会、交流会を開催しました。

（平成29年度：講師6名、派遣先15小・中・高等）

## 13 トップアスリート支援事業

平成29年度は、デフリンピック並びにパラリンピック競技大会に出場するトップアスリートに対し、支援金を交付して大会での活躍を応援することで、障がい児者へのスポーツへの取り組み意欲を喚起しました。

競技大会名	選手氏名	交付年月日	支援金額
第23回夏季デフリンピック	中村 晃大	H29. 7. 7	50,000円
	藤川 彩夏	〃	50,000円
	中東 郁葉	〃	50,000円
平昌2018冬季パラリンピック	狩野 亮	H30. 2. 16	50,000円
	小池 岳太	H30. 2. 28	50,000円
	三澤 拓	H30. 2. 21	50,000円
	夏目 堅司	H30. 2. 21	50,000円
	長野サンダーバーズ	H30. 2. 16	100,000円
合 計			450,000円

#### 14 情報発信、PR事業

障がい者スポーツ及び協会の活動に関する情報発信、PR活動を行いました。

- (1) 情報提供を行うため、「スポーツ協会だより」を3回発行し関係者に配布しました。  
(第36号：平成29年6月発行、第37号：12月発行、第38号：平成30年3月発行)
- (2) 協会ホームページをリニューアルし、年間を通してホームページを通じて情報発信をしました。
- (3) 年間を通して、大会、講習会等の開催情報を競技団体等に提供しました。

#### 15 障がい者スポーツ表彰事業

県内の障がい者スポーツの振興に功績のあった個人、団体を対象に、その功績を称え、今年度はトルコデフリンピック、平昌パラリンピックの関係で平成30年6月28日に表彰を行います。

特別功労章	神林 重雄 (長野市)
功労章	加藤 直利 (大町市) 宮下 智 (飯田市) 山本 杉樹 (中野市) 関本 梅子 (上田市)
特別賞	中村 晃大 (松川村) 藤川 彩夏 (駒ヶ根市) 中東 郁葉 (松本市) 狩野 亮 (長野市)
奨励賞	熊谷 昌治 (高森町)

## 16 寄附の受領

- (1) セイコーエプソン株式会社様から、地域における障がい者スポーツの普及振興、キッズ支援等に対して、9月29日に寄附金を受けました。
- (2) 有限会社狭山通信様（埼玉県）から、障がい者スポーツの普及振興等に対して、9月29日に寄附金を受けました。
- (3) （一社）生命保険協会 長野県協会様から、障がい者スポーツの普及振興等に対して、11月15日に寄附金を受けました。
- (4) 長野県障がい者スポーツ協会 理事小林武義様から、障がい者スポーツの普及振興等に対して、7月7日に寄附金を受けました。



# 決 算 報 告 書

自 平成 29 年 4 月 1 日  
至 平成 30 年 3 月 31 日

公益財団法人 長野県障がい者スポーツ協会

貸借対照表

平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	31,783,742	26,608,174	5,175,568
未収金	40,000	58,000	△ 18,000
立替金	0	6,232	△ 6,232
流動資産合計	31,823,742	26,672,406	5,151,336
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	2,962,593	2,458,270	504,323
特定資産合計	2,962,593	2,458,270	504,323
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2,190,802	2,688,575	△ 497,773
什器備品	570,071	882,093	△ 312,022
保証金	12,500	0	12,500
その他固定資産合計	2,773,373	3,570,668	△ 797,295
固定資産合計	5,735,966	6,028,938	△ 292,972
資産合計	37,559,708	32,701,344	4,858,364
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,185,622	2,831,313	4,354,309
預り金	10,200	0	10,200
流動負債合計	7,195,822	2,831,313	4,364,509
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,962,593	2,458,270	504,323
固定負債合計	2,962,593	2,458,270	504,323
負債合計	10,158,415	5,289,583	4,868,832
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	27,401,293	27,411,761	△ 10,468
正味財産合計	27,401,293	27,411,761	△ 10,468
負債及び正味財産合計	37,559,708	32,701,344	4,858,364

正味財産増減計算書

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	23	8	15
事業収益			
受取地方公共団体委託収益	1,070,000	811,000	259,000
受取日障スポ委託収益	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000
事業収益計	3,070,000	3,811,000	△ 741,000
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	36,841,655	20,224,591	16,617,064
受取負担金			
受取負担金	15,967,000	2,950,000	13,017,000
受取寄付金			
受取寄付金	3,960,000	6,825,000	△ 2,865,000
雑収益			
受取利息	1,150	1,952	△ 802
雑収益	970,793	840,545	130,248
雑収益計	971,943	842,497	129,446
経常収益計	60,810,621	34,653,096	26,157,525
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	11,260,232	4,972,078	6,288,154
退職給付費用	384,277	152,100	232,177
福利厚生費	1,326,614	714,804	611,810
旅費交通費	10,639,625	9,093,240	1,546,385
通信運搬費	1,285,233	744,313	540,920
減価償却費	646,525	248,402	398,123
消耗什器備品費	0	199,800	△ 199,800
消耗品費	4,118,944	2,683,783	1,435,161
修繕費	49,547	0	49,547
印刷製本費	2,303,708	1,540,018	763,690
燃料費	464,003	51,414	412,589
光熱水料費	112,531	67,645	44,886
賃借料	301,436	697,108	△ 395,672
保険料	299,145	91,963	207,182
諸謝金	1,387,575	1,254,700	132,875
租税公課	6,900	6,900	0
支払負担金	2,771,030	591,374	2,179,656
支払助成金	6,710,775	2,232,100	4,478,675
委託費	10,549,994	509,200	10,040,794
支払手数料	98,980	36,876	62,104
雑費	108,800	48,600	60,200
事業費計	54,825,874	25,936,418	28,889,456

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費			
役員報酬	42,000	0	42,000
給料手当	3,629,961	2,353,236	1,276,725
退職給付費用	120,046	328,308	△ 208,262
福利厚生費	619,128	291,876	327,252
交際費	5,000	0	5,000
旅費交通費	163,714	84,046	79,668
通信運搬費	132,009	71,509	60,500
減価償却費	163,270	95,811	67,459
消耗品費	221,800	217,162	4,638
修繕費	24,183	25,336	△ 1,153
印刷製本費	99,577	107,665	△ 8,088
燃料費	43,851	25,095	18,756
光熱水料費	54,926	33,018	21,908
賃借料	86,570	133,967	△ 47,397
保険料	136,200	9,440	126,760
諸謝金	0	63,000	△ 63,000
租税公課	34,600	35,750	△ 1,150
支払負担金	2,960	5,000	△ 2,040
支払手数料	415,420	377,350	38,070
管理費計	5,995,215	4,257,569	1,737,646
経常費用計	60,821,089	30,193,987	30,627,102
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 10,468	4,459,109	△ 4,469,577
当期経常増減額	△ 10,468	4,459,109	△ 4,469,577
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他の経常外収益			
受取寄付金 (NPO)	0	22,952,652	△ 22,952,652
経常外収益計	0	22,952,652	△ 22,952,652
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	22,952,652	△ 22,952,652
税引前当期一般正味財産増減額	△ 10,468	27,411,761	△ 27,422,229
当期一般正味財産増減額	△ 10,468	27,411,761	△ 27,422,229
一般正味財産期首残高	27,411,761	0	27,411,761
一般正味財産期末残高	27,401,293	27,411,761	△ 10,468
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	27,401,293	27,411,761	△ 10,468

正味財産増減計算書内訳表

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	内部取引消去	合計
	障がい者ス ポーツ普及振 興事業	車いすマラソ ン大会事業	共通	小計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
特定資産運用益							
特定資産受取利息	0	0	0	0	23	0	23
事業収益							
受取地方公共団体委託収益	1,070,000	0	0	1,070,000	0	0	1,070,000
受取日障スボ委託収益	2,000,000	0	0	2,000,000	0	0	2,000,000
事業収益計	3,070,000	0	0	3,070,000	0	0	3,070,000
受取補助金等							
受取地方公共団体補助金	20,473,572	0	0	20,473,572	16,368,083	0	36,841,655
受取負担金							
受取負担金	330,000	15,487,000	0	15,817,000	150,000	0	15,967,000
受取寄付金							
受取寄付金	3,959,000	1,000	0	3,960,000	0	0	3,960,000
雑収益							
受取利息	0	0	0	0	1,150	0	1,150
雑収益	12,500	384,961	0	397,461	573,332	0	970,793
雑収益計	12,500	384,961	0	397,461	574,482	0	971,943
経常収益計	27,845,072	15,872,961	0	43,718,033	17,092,588	0	60,810,621
(2) 経常費用							
事業費							
給料手当	2,045,950	2,295,506	6,918,776	11,260,232	0	0	11,260,232
退職給付費用	0	0	384,277	384,277	0	0	384,277
福利厚生費	0	333,429	993,185	1,326,614	0	0	1,326,614
旅費交通費	10,001,839	166,950	470,836	10,639,625	0	0	10,639,625
通信運搬費	882,294	132,483	270,456	1,285,233	0	0	1,285,233
減価償却費	0	0	646,525	646,525	0	0	646,525
消耗品費	2,615,522	1,049,002	454,420	4,118,944	0	0	4,118,944
修繕費	0	0	49,547	49,547	0	0	49,547
印刷製本費	1,514,147	585,550	204,011	2,303,708	0	0	2,303,708
燃料費	337,651	36,510	89,842	464,003	0	0	464,003
光熱水料費	0	0	112,531	112,531	0	0	112,531
賃借料	107,010	17,064	177,362	301,436	0	0	301,436
保険料	227,399	71,746	0	299,145	0	0	299,145
諸謝金	1,277,575	110,000	0	1,387,575	0	0	1,387,575
租税公課	0	6,900	0	6,900	0	0	6,900
支払負担金	1,541,030	1,230,000	0	2,771,030	0	0	2,771,030
支払助成金	6,710,775	0	0	6,710,775	0	0	6,710,775
委託費	608,000	9,941,994	0	10,549,994	0	0	10,549,994
支払手数料	86,560	12,420	0	98,980	0	0	98,980
雑費	108,800	0	0	108,800	0	0	108,800
事業費計	28,064,552	15,989,554	10,771,768	54,825,874	0	0	54,825,874
管理費							
役員報酬	0	0	0	0	42,000	0	42,000
給料手当	0	0	0	0	3,629,961	0	3,629,961
退職給付費用	0	0	0	0	120,046	0	120,046
福利厚生費	0	0	0	0	619,128	0	619,128
交際費	0	0	0	0	5,000	0	5,000
旅費交通費	0	0	0	0	163,714	0	163,714
通信運搬費	0	0	0	0	132,009	0	132,009
減価償却費	0	0	0	0	163,270	0	163,270
消耗品費	0	0	0	0	221,800	0	221,800
修繕費	0	0	0	0	24,183	0	24,183
印刷製本費	0	0	0	0	99,577	0	99,577
燃料費	0	0	0	0	43,851	0	43,851
光熱水料費	0	0	0	0	54,926	0	54,926
賃借料	0	0	0	0	86,570	0	86,570
保険料	0	0	0	0	136,200	0	136,200
租税公課	0	0	0	0	34,600	0	34,600
支払負担金	0	0	0	0	2,960	0	2,960
支払手数料	0	0	0	0	415,420	0	415,420
管理費計	0	0	0	0	5,995,215	0	5,995,215
経常費用計	28,064,552	15,989,554	10,771,768	54,825,874	5,995,215	0	60,821,089
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 219,480	△ 116,593	△ 10,771,768	△ 11,107,841	11,097,373	0	△ 10,468
当期経常増減額	△ 219,480	△ 116,593	△ 10,771,768	△ 11,107,841	11,097,373	0	△ 10,468
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 219,480	△ 116,593	△ 10,771,768	△ 11,107,841	11,097,373	0	△ 10,468
当期一般正味財産増減額	△ 219,480	△ 116,593	△ 10,771,768	△ 11,107,841	11,097,373	0	△ 10,468
一般正味財産期首残高	12,007,884	2,806,703	△ 5,365,948	9,448,639	17,963,122	0	27,411,761
一般正味財産期末残高	11,788,404	2,690,110	△ 16,137,716	△ 1,659,202	29,060,495	0	27,401,293
<b>II 指定正味財産増減の部</b>							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	11,788,404	2,690,110	△ 16,137,716	△ 1,659,202	29,060,495	0	27,401,293

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具、什器備品 …………… 定額法によっております。

#### (2) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
特定資産				0
退職給付引当資産	2,458,270	504,323	0	2,962,593
小計	2,458,270	504,323	0	2,962,593
合計	2,458,270	504,323	0	2,962,593

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0			
特定資産				
退職給付引当資産	2,962,593			2,962,593
小計	2,962,593	0	0	2,962,593
合計	2,962,593	0	0	2,962,593

### 4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	2,980,681	789,879	2,190,802
什器備品	934,200	364,129	570,071
合計	3,914,881	1,154,008	2,760,873

### 5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
		0	0	0	0	—
		0	0	0	0	—
合計		0	0	0		

### 6 重要な後発事象

該当ありません

## 附属明細書

### 1 基本財産の増減明細

財務諸表に対する注記2基本財産の増減額及びその残高のとおりである。

財産目録  
平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	普通預金	八十二銀行 朝陽支店	運転資金として	17,524,928
		八十二銀行 朝陽支店	運転資金として	2,747,786
	定期預金	八十二銀行 朝陽支店	運転資金として	11,511,028
	未収入金	未収会費3件 グッズ売上他		40,000
流動資産合計				31,823,742
<b>(固定資産)</b>				
<b>特定資産</b>				
	退職給付引当資産	八十二銀行朝陽支店	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	2,962,593
<b>その他固定資産</b>				
	車両運搬具	エスクァイア 1台	公益目的事業として67.2%、法人本部として32.8%使用している	2,190,802
	什器備品	競技用車いす 2台	公益目的事業財産であり公益目的事業で使用している	570,071
	保証金	車両リサイクル預託金	公益目的事業として67.2%、法人本部として32.8%使用している	12,500
固定資産合計				5,735,966
資産合計				37,559,708
<b>(流動負債)</b>				
	未払金	長野県 補助金返納額		2,207,345
		競技団体助成金 13件		4,390,640
		その他		587,637
	預り金		源泉所得税	10,200
流動負債合計				7,195,822
<b>(固定負債)</b>				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	2,962,593
固定負債合計				2,962,593
負債合計				10,158,415
正味財産				27,401,293